

第2期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証結果【1年目】

令和4年3月
垂水市

総合戦略効果検証について

垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、平成27年度に国及び鹿児島県の総合戦略を勘案しながら、本市の特性や地域資源を生かす施策を盛り込み、重要業績評価指数(KPI)を定め策定されました。

これまで各施策にKPIを意識しながら取り組んでおり、令和2年3月には「第2期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

第2期総合戦略においても継続したPDCAサイクルの確立・運用を図り、効果的な取組を推進します。

【進捗率の算出について】

$$\text{進捗率} = \text{実績値} \div \text{目標指数} \times 100(\%)$$

【目標指標の算出について】

①計画期間の累計値を目標設定しているもの

$$\text{目標指標} = (\text{目標値} / 5\text{年}) \times \text{経過年数}$$

②基準値に対して令和6年度の年間実績を目標に設定しているもの

$$\text{目標指標} = \text{基準値} + (\text{目標値} - \text{基準値}) / 5 \times \text{経過年数}$$

【進捗状況凡例】

A. 目標達成または達成見込

(現時点で目標値に対して80%以上)

B. 目標達成に至らないが十分効果が発現している

(現時点で目標値に対して50%以上～80%未満)

C. 目標達成に至らないが多少効果が発現している

(現時点で目標値に対して1%以上～50%未満)

D. 目標達成に向けた効果が発現していない

(現時点で目標値に対して1%未満)

E. 実績値の把握が不可能

基本目標ごとのKPIの現状について

■基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	10件 (52.6%)	1件 (50.0%)	9件 (52.9%)
B	1件 (5.3%)		1件 (5.9%)
C	1件 (5.3%)	1件 (50.0%)	
D	5件 (26.3%)		5件 (29.4%)
E	2件 (10.5%)		2件 (11.8%)
合計	19件	2件	17件

基本目標1 AからCの合計	
12件	(63.2%)

■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	7件 (41.2%)	2件 (100.0%)	5件 (33.3%)
B	4件 (23.5%)		4件 (26.7%)
C	3件 (17.6%)		3件 (20.0%)
D	3件 (17.6%)		3件 (20.0%)
E	0件 (0.0%)		
合計	17件	2件	15件

基本目標2 AからCの合計	
14件	(82.4%)

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	7件 (33.3%)		7件 (43.8%)
B	5件 (23.8%)	1件 (20.0%)	4件 (25.0%)
C	2件 (9.5%)		2件 (12.5%)
D	3件 (14.3%)		3件 (18.8%)
E	4件 (19.0%)	4件 (80.0%)	
合計	21件	5件	16件

基本目標3 AからCの合計	
14件	(66.7%)

■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	7件 (53.8%)		7件 (58.3%)
B	3件 (23.1%)		3件 (25.0%)
C	0件 (0.0%)		
D	2件 (15.4%)		2件 (16.7%)
E	1件 (7.7%)	1件 (100.0%)	
合計	13件	1件	12件

基本目標4 AからCの合計	
10件	(76.9%)

※ 再掲のKPIは除いています。

■基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値					
1	雇用創出数①	累計105人	累計113人 (H27~30)	6人	-	-	-	6人	21人	28.57%	C	※1
2	新規創業件数②	累計20件	累計11件 (H27~30)	5件	-	-	-	5件	4件	125.00%	A	

①雇用創出数/1-2-(2)-②創業・企業誘致の雇用者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所の雇用者数
②新規創業件数/1-2-(1)-①認定新規就農者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所数

1. 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値					
①新規作物推進事業【農林課】												
							【参考：R2度事業費】	360千円				
	新規の取組主体数	累計5団体	累計2団体 (H28~30)	0団体	-	-	-	0団体	1団体	0.00%	D	※2
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成28～29年度は「ミシマサイコ」の試験栽培を行ったが、栽培技術・労力面・経営面で課題があり普及まで至らなかった。平成30年～令和元年度は「パースニップ」の試験栽培を行い、公設市場が中心となって、6次産業化まで進めることができた。今後は情報収集に努め、農家のニーズに沿うような新たな作物を発見した場合は事業展開を検討したい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・6次産業化が終点ではなく、商品化後の売上や採算確保といった動向を後追いしてほしい。農家（プロダクト側）のニーズよりも、消費者（マーケット）ニーズの視点がより重要ではないか。 ・垂水の特産となる作物の発見を切に願う。 ・気候変動や後継者不足が進む中、新規作物導入は重要事項の一つである。定着には時間がかかることを踏まえればあらゆる品目の検討が必要となってくる。そのことを考えればミシマサイコ、パースニップで得られたデータは貴重である。農家のニーズに加え、農家自身が作ろうと思う作物の情報収集も行ってみたい。 ・新規作物の栽培は難しい面もあるので、JA等の力も借りて栽培のノウハウを学ぶ仕組みは作れないものか。 ・販路については両道の駅もあるのでそこにまず出荷者申請をしてもらい、そこに出荷するのも1つの手であると思う。 ・生産、管理の面から、生産者ニーズはもちろん重要だが、同時に市場に求められているものの割り出しもまた重要かと思う。一方で6次産業化まで進められた実績は大きいと感じる。現状の取組団体は0となっているが、パースニップの市場での反応はどのような手ごたえであるのか気がなった。</p>												
②肉用牛繁殖雌牛更新促進事業【農林課】												
							【参考：R2度事業費】	2,200千円				
	事業実施頭数	累計125頭	累計82頭 (H28~30)	22頭	-	-	-	22頭	25頭	88.00%	A	※3
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 肉用繁殖雌牛の更新により、付加価値の高い子牛生産による畜産経営の安定を図っている。高齢の繁殖雌牛の若返りを促進し、子牛の商品性を向上させ、生産基盤の維持拡大を図るものであり、垂水市畜産振興会からの要望でもある。令和3年度が最後の事業年度となる。令和4年度からは現在の事業は廃止し、新たに貸付事業を展開させたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・母牛更新と同時に経済効果（高齢母牛においても収益のあがる例もあり、更新がもたらす効果）の評価が今後の畜産経営に精度の高いデータをもたらすのではないだろうか。 ・高い水準で達成されており、政策とニーズが合致していたことが伺える。</p>												

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

最終年

1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考	
③ 6次産業化及び企業農業創出事業【農林課】		【参考：R2度事業費】							974 千円					
	初期投資への一部助成件数	累計15件	累計7件 (H27~30)	2件	-	-	-	-	2件	3件	66.67%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 大野地区のさつまいも加工販売や新商品開発を中心に取組が進み、規模拡大や産地イメージ向上に貢献している。昨年度、2名が事業を活用して加工に必要な機械の購入を行った。今後は、さつまいも以外の農産物加工を検討中の農業者があり、所得向上の手段として検討いただきながら事業化を積極的に支援する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・さつまいもについては香港やシンガポール等での海外輸出が近年好調(ドンキホーテ海外店舗等)。上記需要を取り込む仕組みづくりを地域内で協議検討してみてはどうか。 ・つらさげ芋が広まってきており、他の農産物加工品の今後につながると思う。 ・大野地区のさつまいもは今や県内を飛び出し全国でも名前が知られるようになってきている。事業の有意義性が高かったと伺える。これからもふるさと納税などとも連携させながら垂水市農産物の魅力を多くの人に知ってもらえる契機にもなれば嬉しい。 ・地域の特色を活かしつつ特産品としての多様性を広げることは6次産業化に臨むうえでも重要かと思う。さつまいも以外の加工等に取り組む人材もいるという事なので、今後も長期的に取り組める環境づくりを推進してほしい。</p>														
④ 農林業に係る6次産業化推進会議【農林課】		【参考：R2度事業費】							0 千円					
	市農林技術協会 における協議	累計5回	-	1回	-	-	-	-	1回	1回	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 関係機関との意見交換をすることで、6次産業化の推進につなげている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>														
⑤ 鳥獣被害対策事業【農林課】		【参考：R2度事業費】							6,925 千円					
	有害鳥獣被害防止 事業実施人数	累計150人	累計77人 (H27~30)	41人	-	-	-	-	41人	30人	136.67%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 被害防止施設を整備した農業者については、農作物の被害が軽減され、費用対効果がでている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・猟友会の方々には大変な苦勞をされており感謝しているが、今後高齢化が進みメンバーが少なくなる可能性もあり、逆に有害鳥獣は増加していくと思うので、早急に侵入防止策等の対策と周知が必要である。 ・先日自分の田んぼにイノシシが現れ、土手を荒らされた。さらなる防止策をお願いしたい。 ・進捗率の数字からも鳥獣害対策の取組の後押しとなっていることがわかる。 ・どのような作物、地域、害獣に対する施設なのか気になった。イノシシ等大型の害獣に対応できるハンターの高齢化が進んでいることもあり、将来的に必要な対策もあるのではと思う。</p>														

5

6

7

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
⑥水産振興支援事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】						757千円					
	新商品開発	累計5件	累計5件 (H28~30)	1件	-	-	-	1件	1件	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、飲食店等へ販売量が減少する中、国内外において、家庭向け商品構成の拡充を図る必要を実感した。今後は、フィレ・ロイン等の1次加工に留めず、味付けや割く等の2次加工製品の商品化を加速させる取組・支援が必要である。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・ブリ切身商材の販売を昨年からは開始した企業がある（コロナ禍での巣籠もり需要向け）。好事例としてご参考いただきたい。 ・上記はふるさと納税商品としても取扱いはどうか。 ・若い世代は魚を捌くのが難しいため、時短にもなるので2次加工製品は有難い。 ・知人が医療従事者応援弁当（垂水漁協？）BOXを食べて絶賛していた。味付けが良く様々な魚料理を楽しめたそうだが、中でも魚ナゲット（チキンナゲットみたいだったらしい）が気に入り、商品としてあれば購入したいと言っていた。家庭向け商品の充実で個人消費の拡大を図ってほしい。</p>													
⑦水産販路拡大支援事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】						900千円					
	国内外商談成立件数	累計10件	累計6件 (H28~30)	2件	-	-	-	2件	2件	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、国内の飲食店の営業が厳しいことから、販売量が減少する状況下となり、国外においても同様の状況であることから、販売に苦慮する一年となったが、既存販売先への情報共有を継続することで、新たな取引のきっかけとなった。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・アフターコロナを見据え、リモート商談会への参加を今後検討してはどうか。リモートの国内外商談会の機会が近年増えつつある状況。 ・販路拡大については、漁協単独ではなかなか難しい状況となっている。加えて、新型コロナウイルス終息後は販売の流れが変化することが予想されることから、今後も垂水市の支援をお願いしたい。 ・地元での消費が進んでほしい。 ・苦しいときは広い発想や新しい視点が滞りがちである。誰かのサポート（話を客観的に整理してもらえただけでも）で前を向けるという良い例になったのではないかな。水産関係者の方々にも頑張ってもらいたい。 ・コロナ禍においても継続だけでなく新たな取引に繋がられたことは関係各所の努力や製品に対する信頼あってこそかと思う。</p>													
⑧水産業に係る6次産業化推進会議【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】						0千円					
	垂水・牛根漁協連絡協議会 における協議	累計5回	-	1回	-	-	-	1回	1回	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、国内外の飲食店の営業が厳しく、販売量が減少する状況下において家庭消費拡大を図るうえで、新たな6次化製品の必要性と新たな商品開発に向け取り組むことへ共通認識を図ることができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・魚のおいしさや新たな楽しみ方をぜひ提案してほしい。</p>													

8

9

10

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
⑨たるみず観光物産販路拡大支援事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】							0千円					
	物産展等における商談件数	累計40件	-	0件	-	-	-	-	0件	8件	0.00%	D		
	物産展等における商談成立件数	累計20件	累計26件 (H27~30)	0件	-	-	-	-	0件	4件	0.00%	D		
【担当課自己評価】（内部評価） 令和2年度はコロナウィルスの影響により事業中止となった。														
【審議会意見】（外部評価） ・コロナで仕方ないが今後はオンラインの活用、アフターコロナを見据え新たな戦略を今から練る必要がある。 ・オンライン商談や垂水市独自の特産品コンクールにより販路拡大を支援する。														

2. 安心して働ける環境の実現

(1) 地域産業の担い手の確保・育成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
⑩新規就農者支援事業【農林課】		【参考：R2度事業費】							10,247千円					
	認定新規就農者数	累計10人	累計13人 (H27~30)	0人	-	-	-	-	0人	2人	0.00%	D		
【担当課自己評価】（内部評価） 就農希望の相談は2名3回と例年に比べ件数は少なく、農地確保や就農技術の問題などあり、就農まで至らないケースが多かった。 新たに農業未経験者に対して、就農前研修受入事業を導入するなど、就農希望者の状況にあったより細かな支援を行っている。														
【審議会意見】（外部評価） ・若い就農者が増えてきているので今後に期待する。 ・流れやタイミングもあるので一概には言えないが農業未経験者に対して週末農業や市民農園での体験など様々なステージを検討してみてもどうか。 ・J Aとも連携して若い人の就農、そして移住促進に努めてほしい。 ・就農希望者に対して既存の就農者や農業法人が協力しやすくする補助事業の検討（農地の譲渡、技術提供など） ・コロナ禍という時勢もあって新規就農を検討する機会もまた影響を受けた部分もあるように思う。また、未経験者に対しては研修等と併せて、営農計画を立てていくうえでより具体的なシミュレーション、すり合わせを行うことで知識や技術レベルと照らし、課題を明確にしていく事も重要だと思う。														
⑪水産振興資金貸付事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】							200,000千円					
	漁業者の平均所得10%向上（垂水漁協）	5,679千円	5,163千円 (H30)	浜プラン 見直し中	-	-	-	-	-	5,266千円	-	E		
	漁業者の平均所得10%向上（牛根漁協）	11,305千円	10,278千円 (H30)	浜プラン 見直し中	-	-	-	-	-	10,483千円	-	E		
【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において販売量が減少する中、漁業者の経営は厳しい環境下にあり、漁協経営も合わせ、組合全体へ不安視される状況であることから、漁協事業を継続するためにも資金貸付は必要な措置である。														
【審議会意見】（外部評価） ・コロナ禍でブリ・カンパチの販売(特に単価)は苦戦しており、養殖業者は逼迫している。早急に販売支援の取組みをして欲しい。また、現状ブリ・カンパチの稚魚は天然物に頼っているが、安定的な稚魚確保のため人口種苗業者への支援や、人口種苗導入の助成等検討して欲しい。 ・新型コロナウイルスの影響により、漁業者の経営は厳しい状況にあり、漁協経営も先行き不透明であるため、この資金貸付は漁協にとって必要不可欠であるので、ぜひとも継続していただきたい。														

<具体的な事業のKPI> 1-2-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目					3年目					4年目					5年目				
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考														
③商工会振興資金利子補給事業【水産商工観光課】													【参考：R2度事業費】					2,382千円									
	対象事業者	累計200件	累計150件 (H27~30)	35件	-	-	-	-	35件	40件	87.50%	A															
【担当課自己評価】（内部評価） 貸付件数と貸付金額は、ほぼ横ばいであり、事業所数も目標の40事業所に対し、35事業所の実績で、補助金額は前年度比112.2%であった。																											
【審議会意見】（外部評価） ・貸付金だけではなく、特に飲食店を守る措置が必要。数少ない飲食店の維持に向けた取組みにも期待。																											
④創業支援事業【水産商工観光課】													【参考：R2度事業費】					0千円									
	新規起業相談件数	累計5件	-	2件	-	-	-	-	2件	1件	200.00%	A															
【担当課自己評価】（内部評価） 商工会において起業家スタートアップ支援事業により支援している。今後も、商工会と連携しながら、取組を検討する。																											
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。																											

(2)就業機会の確保

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目					3年目					4年目					5年目				
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考														
①企業等立地促進事業【企画政策課】													【参考：R2度事業費】					0千円									
	創業・企業誘致の 相談件数	累計10件	累計11件 (H27~30)	6件	-	-	-	-	6件	2件	300.00%	A															
	創業・企業誘致の 雇用者数	累計75人	累計70人 (H27~30)	0人	-	-	-	-	0人	15人	0.00%	D															
【担当課自己評価】（内部評価） 新規立地企業や既立地企業のニーズに対応した既存制度の改善やフォローアップ制度を検討する。 雇用の場の更なる創出は、人口減少対策に資するものである。																											
【審議会意見】（外部評価） ・雇用の場は定住に必要不可欠、仕事があれば地元で働く。 ・人口減少対策としては企業の新規誘致が必要だと思う。若年層・Uターンの方々の就職を市外へ流出させないため市内での雇用が重要だと考える。 ・雇用者の実績は0人に留まっているが、相談件数については目標以上の反応が見られる。今後の検討、改善によって雇用機会の増加が期待できる。																											

■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 実績値	2年目 実績値	3年目 実績値	4年目 実績値	5年目 実績値					
1	総交流人口①	200万人	148万人 (H30)	145万人	-	-	-	-	-	158万人	91.54%	A	
2	社会増減数	▲100人以下	▲158人 (H27-30平均)	▲91人	-	-	-	-	-	▲146人	137.84%	A	※4

①県が発表する交流人口に教育旅行者数等を加えたもの

1. 垂水市への移住定住の促進

(1) 移住定住の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①定住促進事業【企画政策課】		【参考：R2度事業費】							30,176千円				
	空き家バンク登録件数	累計100件	累計125件 (H27~30)	20件	-	-	-	-	20件	20件	100.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 多方面への周知等の効果に因る影響で、助成事業の利用が増加しており、一定の成果が得られている。都市部におけるコロナ禍の影響により、地方移住が注目されつつあるため、既存事業の更なる利用促進を図るとともに、多様なライフスタイル・家族形態に対応した移住・定住、転出抑制事業となるよう関係課との協議を踏まえ、制度の改善を検討する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・空き家を更地にすると固定資産税が上がると不安視する方も多いため、持ち主にメリットを伝え登録件数を増やしてほしい。 ・朽ち果てた家屋が増えている。 ・他市町村では移住促進課というような担当課を設け定住を促進しているところもある。限られた職員の中でやりくりされているとは思いますが10年先を見据え、コロナで地方の良さが広がっている今だからこそ垂水市への移住を促進すべく力を注いでみてはどうか。 ・何より情報発信が大事である。</p>													
②垂水市住宅（一般・子育て世帯）リフォーム促進事業【土木課】		【参考：R2度事業費】							16,210千円				
	一般世帯	累計250件	累計233件 (H27~30)	57件	-	-	-	-	57件	50件	114.00%	A	
	子育て世帯	累計50件	累計38件 (H27~30)	22件	-	-	-	-	22件	10件	220.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成25年度から開始しており、平成27年度から対象者を拡大(子育て世帯 補助率増)した。着実に申請件数がある。台風等の常習地なので屋根葺き替え改修の傾向がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・子育て世帯の利用が多く利用している。一度は支払わなければならないので、ある程度の資金が必要になる。最初から支払わなくてよいようにしてほしい。 ・利用した方々から大変喜ばれている。事業者も助かっているので今後も継続してもらいたい。</p>													

<具体的な事業のKPI> 2-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
-----	-------	---------------------	-----	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	----	------	-------	----------	----

③民間資金活用集合住宅建設促進事業【税務課】 【参考：R2度事業費】 0千円

市内各地区1箇所 で支援実施	未実施地区 での支援実施	2地区 (中央、新城)	中央地区1箇所	-	-	-	-	-	1地区	2地区	50.00%	B	
-------------------	-----------------	----------------	---------	---	---	---	---	---	-----	-----	--------	---	--

【担当課自己評価】（内部評価）
 これまで本制度により良質な新築物件が18棟建築されており、市外の方々等にとって転入に際しての魅力的な選択肢となっていることから、本市の人口減対策にも一定の効果があるものとする。令和2年以降は、減免対象となる集合住宅は建築されていないが、引き続き広報誌等による事業の周知に努め、民間活力を活用した住宅の供給と定住促進による地域の活性化を図りたい。
 令和2年度固定資産税に係る減免額：13事業者18棟173室5,360,551円

【審議会意見】（外部評価）
 ・事業の周知が大事である。
 ・既存住宅のリフォームだけでなく、新規の住宅建設によって選択の幅を広げることまた転入先、定住地としてのイメージアップに効果が期待できる。利用状況の推移についても可能な範囲で知りたい。

25

④移住就業・起業支援事業【企画政策課】 【参考：R2度事業費】 0千円

東京圏からの移住就業・起業者数	累計10人	-	0人	-	-	-	-	-	0人	2人	0.00%	D	
-----------------	-------	---	----	---	---	---	---	---	----	----	-------	---	--

【担当課自己評価】（内部評価）
 国が定める制度である。対象要件が厳しく、利用しにくい制度である。

【審議会意見】（外部評価）
 ・どのように他の自治体では受け止め、活用されているのか。
 ・”都市部”でなく東京圏とされている点からも対象が限定的である印象を受ける。テレワーカー受入に係る施設整備に関しては③民間資金活用集合住宅建設促進事業とからめた検討ができないものか気になる。

26

(2)若者の就学・就業による垂水市への定着の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
-----	-------	---------------------	-----	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	----	------	-------	----------	----

①「たるたる奨学金」事業【学校教育課】 【参考：R2度事業費】 41千円

奨学金申請者数	累計75人	累計43人 (H29-30)	19人	-	-	-	-	-	19人	15人	126.67%	A	
---------	-------	-------------------	-----	---	---	---	---	---	-----	-----	---------	---	--

【担当課自己評価】（内部評価）
 奨学資金の告知や貸与、免除の面については満足できるものであったが、奨学資金返還金の回収には課題が残った。

【審議会意見】（外部評価）
 ・回収対策等の検討が今後重要ではないか。

27

<具体的な事業のKPI> 2-1-(2) つづ

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
②地域若者「就地」拡大プロジェクト事業【企画政策課】									【参考：R2度事業費】		600千円		
	本事業による雇用創出数	累計15人	累計6人 (H28-30)	0件	-	-	-	-	0件	3件	0.00%	D	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和元年度から実施している、企業ガイドブックに関しては、住民や小中学校からのニーズもあり、Uターンなど実績として現れない効果も期待できる。国際大学への寄附講座の実績はあるものの、就地としては認知されず国際大学卒業生の本市への実績はない。今後、働く場としての「垂水市」を意識してもらえる政策も取り入れたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・企業ガイドブックはすばらしいものができていて良かった。市民にも配布していただけると市外に住む家族や親せきにも紹介できるのでは。 ・民泊なども連携して就業体験やガイドブックの配布でPRしてみてもどうか。 ・鹿児島国際大学に限らず、様々な大学へのアプローチは引き続き行ってほしい。 ・出張講座を開催されているが残念ながら就地にはつながっていないとのこと、アンケートなども参考にし戦略の見直しが必要ではないか。 ・コロナ前に、㈱ジャパンファームと鹿児島大学をつないで学生のアルバイト兼インターンを企画していたがコロナのせいで止まっている。ジャパンファームは学生への会社の認知度アップ、雇用の確保、学生はアルバイトとインターン研修というメリットがあり大変良い企画だと思うのでコロナが終息後はこの計画を進めていければと思っている。垂水の漁協をはじめほかの企業でも同じような企画ができるのではないかと参考にしてはどうか。 ・企業ガイドブックに関して、国際大学に対する提供は行われているのだろうか。地域からのニーズのある物であれば、周知のきっかけとしての効果もあるのではないか。</p>													

28

2. 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
①3つの拠点を連携した観光振興【企画政策課】 / 【水産商工観光課】									【参考：R2度事業費】		131,976千円		
	交流人口（再掲）	年間200万人	148万人 (H30)	145万人	-	-	-	-	-	158万人	91.54%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントの中止や縮小により、前年度より減少したが、3つの拠点を中心とした様々な取組みやスポーツ合宿、屋外での自然を活用したイベントを開催できたことで交流人口の減少が少なかった。今後も継続した事業展開、情報発信により、交流人口の増加に努めたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・道の駅近隣のロケーションの優れた立地にグランピングや日帰りバーベキュー施設の設置等の検討しては。 ・コロナで人流が止まり厳しい状況だが、そんな中でも事業継続に感謝したい。</p>													
②垂水イメージアップ事業【企画政策課】									【参考：R2度事業費】		1,330千円		
	メディア情報発信件数	累計300件	累計213件 (H27~30)	46件	-	-	-	-	46件	60件	76.67%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） ゆるキャラを活用した各種取り組み、各種グッズの製作等により、市のイメージアップに貢献していると考えている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・LINEスタンプを使えるスタンプ（挨拶などの文字入りスタンプ）に一新してほしい。 ・公式Facebook、インスタ等の活用も検討願いたい。しかし、どこの自治体もやっているので突出したアピール力に期待したい。</p>													

29

30

＜具体的な事業のKPI＞ 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値
③商工関連イベント支援事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】					1,460千円					
	商工関連イベント開催回数	累計30回	累計19回 (H27~30)	1回	-	-	-	1回	6回	16.67%	C	31
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナウィルスの影響により、令和2年度のイベントは中止となったが、令和3年度は引き続き、垂水市商工会、青年部、女性部等が開催するイベントの支援を行い、商店街の活性化に繋げる。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・商工会女性部としても大変助かっている。こちらも色々アイデアを出しながら活動していきたい。 ・コロナ禍により大人数長距離の移動、長期間を必要とする事業においては特に難しい状況が続いているが、可能な事業の安全かつ確実な実行は信頼という実績にも繋がるのではないか。今後コロナ禍後を見据えた展開も期待されていくと思われる。</p>												
④教育旅行誘致支援事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】					2,000千円					
	民泊受入校数 (海外)	累計25校	累計22校 (H27~30)	0校	-	-	-	0校	5校	0.00%	D	32
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 体験型の観光としては、垂水市漁協の漁業体験や猿ヶ城溪谷を利用したキャニオニング等の体験メニューが盛況である。民泊を伴った教育旅行については、令和2年度はコロナの影響による中止もあり、2校342人であったが、日帰り体験での教育旅行が14校1,034人であり、コロナ禍においても本市の重要な観光施策となっている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・垂水市漁協の養殖生け簀の餌やり体験は、素晴らしい取組み。大手旅行会社等と県内外の修学旅行向けや一般のツアー商品としてビジネス化できないか検討しては。 ・PCR、抗体抗原検査の活用を来垂者、在住者お互いを守る意味で検討できないか。 ・コロナ禍により大人数長距離の移動、長期間を必要とする事業においては特に難しい状況が続いているが、可能な事業の安全かつ確実な実行は信頼という実績にも繋がるのではないか。今後コロナ禍後を見据えた展開も期待されていくと思われる。</p>												
⑤民泊推進事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】					2,000千円					
	民泊受入校数 (国内)	累計75校	累計44校 (H27~30)	2校	-	-	-	2校	15校	13.33%	C	33
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 体験型の観光としては、垂水市漁協の漁業体験や猿ヶ城溪谷を利用したキャニオニング等の体験メニューが盛況である。民泊を伴った教育旅行については、令和2年度はコロナの影響による中止もあり、2校342人であったが、日帰り体験での教育旅行が14校1,034人であり、コロナ禍においても本市の重要な観光施策となっている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・コロナ禍において数字が良くても逆に心配になるが、日帰りなどへの切替による工夫が伺え、事業者の方の苦労も少しずつ報われてほしい。 ・コロナ禍により大人数長距離の移動、長期間を必要とする事業においては特に難しい状況が続いているが、可能な事業の安全かつ確実な実行は信頼という実績にも繋がるのではないか。今後コロナ禍後を見据えた展開も期待されていくと思われる。</p>												

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目					3年目					4年目					5年目				
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況

⑥スポーツ合宿誘致事業【水産商工観光課】 【参考：R2度事業費】 1,200 千円

合宿受入団体数	累計150団体	累計159団体 (H27~30)	31団体	-	-	-	-	-	31団体	30団体	103.33%	A		34
延べ宿泊人数	累計20,000人	-	1,314人	-	-	-	-	-	1,314人	4,000人	32.85%	C		35

【担当課自己評価】（内部評価）
令和2年度実績は31団体、延泊2,737人であった。新型コロナウイルス感染拡大の影響によるキャンセルは、21団体、延泊2,473泊であった。コロナ禍でも、他の事業と比較すると実績を残すことが出来ている。

【審議会意見】（外部評価）
・クラスターの発生がなかったことなども素晴らしい点ではないかと思う。

⑦都市公園整備事業【土木課】 / 【社会教育課】 【参考：R2度事業費】 30,354 千円

利用件数	年間7,000件	4,693件 (H30)	3,836件	-	-	-	-	-	-	5,154件	74.42%	B		36
利用人数	年間120,000人	114,585人 (H30)	67,401人	-	-	-	-	-	-	115,668人	58.27%	B		37

【担当課自己評価】（内部評価）
新型コロナウイルス感染症発生に伴い、利用団体・個人の利用が減少したが、多くの市民がウォーキング等中央運動公園内を利用していることから健康づくりの拠点として役割は果たしていると考えられる。

【審議会意見】（外部評価）
・すくすくランドに行くとき市外の方も多く、砂場の砂が細かくてきれいだと言われていた。
・陸上競技場の整備と共に各地にある公園の整備も進んでいるようで、近所の公園のすべり台も撤去してあった。古いものなので新しく設置しなおすのだろうが、遊具のない公園はさみしいものだ。
・コロナでどこも行けず、せめて近所の公園へという人は増えている。なるべく早く遊具の整備を進めると共に、草刈りも大変ですが、こまめにしてくださるとありがたい。

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
1	出生数	累計500人	84人 (H27-30平均)	59人	-	-	-	-	59人	100人	59.00%	B	
2	50歳時未婚率①	男性25.0%	男性31.2% (H27)	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	E	※5
		女性15.0%	女性19.5% (H27)	-	-	-	-	-	-	15.0%	-	E	※5
3	将来の夢や目標を持っている子の割合 (小学校6年生)	85.0%	83.5% (H30)	-	-	-	-	-	0.0%	85.0%	-	E	
4	将来の夢や目標を持っている子の割合 (中学校3年生)	80.0%	70.6% (H30)	-	-	-	-	-	0.0%	80.0%	-	E	

①50歳時未婚率/国勢調査の45～49歳と50～54歳の未婚率の平均

1. 結婚・出生・子育てしやすい環境の整備

(1) 結婚・出産・子育ての支援

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①結婚新生活支援事業【企画政策課】									【参考：R2度事業費】		1,500千円		
	支給対象世帯数	累計25件	累計7件 (H29-30)	10件	-	-	-	-	10件	5件	200.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 多方面への周知等により、助成事業の利用は目標値を上回り、新生活支援に対する一定の成果が得られている。国の事業の対象にならない世帯については、市単独事業で補い、幅広く支援している。制度内容についても、利用者の声に耳を傾け、適宜改善している。今後も更なる利用促進のため、家族構成などのライフスタイルの変化に対応した支援事業となるよう制度を改善する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・ どもも同じような政策はしている。目を引く移住定住支援策とPRに努めてほしい。</p>													
②不妊治療助成事業【保健課】									【参考：R2度事業費】		800千円		
	不妊治療助成者数	累計50人	累計16人 (H28-30)	3人	-	-	-	-	3人	10人	30.00%	C	
	広報回数	累計25回	2回 (H30)	2回	-	-	-	-	2回	5回	40.00%	C	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成28年度から開始した比較的新しい事業であること、市の助成を受けるために県の助成を受けている必要があることから、目標値には達していない。令和2年度においては、居住期間要件の改正や国の制度改正に伴う所得要件の改正等を行い、対象者の拡大を図った。少子化対策や子供を望む対象者にとって有効な事業であるため、今後も事業の周知を継続していく必要がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・ 2022年4月から国の政策により公的医療保険の適用が開始されるが、体外受精と顕微授精の治療に対してのみなので、垂水市独自の助成として人工授精に対しても助成を行ってほしい。1回2～3万円で体外受精に比べると少額だが、回数を重ねると負担も大きい。継続してほしいし多くの求める人に知ってほしい。 ・ 不妊治療への保険適用もなされることから、それと併せて多くの方々にまずは知ってもらうようPRに努めてほしい。 ・ 前提条件はあるものの、需要及び有効性の高い事業であると考えられる。（本事業の対象ではないが、HPVワクチンへの取組も検討してほしい）</p>													

<具体的な事業のKPI> 3-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
③子ども医療費助成事業【福祉課】													【参考：R2度事業費】	29,125千円
	子ども医療費助成事業	拡大・継続	継続	拡大	-	-	-	-	-	拡大	100.00%	A		46
【担当課自己評価】（内部評価） 令和2年4月から導入され、順調に運用されている。 医療費の負担が軽減され、安心して子どもを育てる環境に大きく寄与している。														
【審議会意見】（外部評価） ・大変助かっているという声をよく聞く。継続してもらいたい。 ・大変助かっていますが、1回病院に払って後日返金ではなく、窓口支払いがない仕組みはできないのか。														
④子育て支援センター事業【福祉課】													【参考：R2度事業費】	4,284千円
	子育て支援センターのサービス利用者数	年間7,280人	7,280人	5,592人	-	-	-	-	-	7,280人	76.81%	B		47
【担当課自己評価】（内部評価） 支援員の方を中心に、垂水市における子育ての相談や交流の場の中心的な役割を担っている事業である。保護者等からの要望を把握しながら、利用者が増えるように行事など創意工夫しながら継続して事業を行ってきたい。														
【審議会意見】（外部評価） ・コロナ禍で不安に思っている保護者の方も多いのではないか。														

(2)仕事と子育ての両立

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
①放課後児童健全育成事業【福祉課】													【参考：R2度事業費】	23,307千円
	放課後児童クラブのサービス利用者数	年間196人	123人	110人	-	-	-	-	-	138人	79.94%	B		48
【担当課自己評価】（内部評価） 現在5か所で開設しており、共働き世帯など就労支援のためには必要不可欠な施設であり、利用者からの満足度も高いため、継続して事業を実施してきたい。 昨年度、水之上児童クラブの新築工事を実施、今年度は牛根児童クラブの改修工事を予定している。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
②ファミリーサポート事業【福祉課】													【参考：R2度事業費】	2,874千円
	サービス利用件数	年間200件	157件	147人	-	-	-	-	-	166人	88.77%	A		49
【担当課自己評価】（内部評価） 平成29年の事業開始から順調に会員数及び利用者数が増加していたが、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で減少してしまった。感染症のリスクがある間は会食を控えるなど対策をとって継続して事業を行っている。利用者の評価も高いため、感染症が収まったら利用者が増えるよう、広報や周知活動に努めていきたい。														
【審議会意見】（外部評価） ・中学校が中央地区に1校のため、送迎などが必要の時にファミサポがあればという意見を聞いた。中学生まで対象拡大を検討してほしい。														

(3) 地域の実情に応じた取組の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値					
①商工会イベント運営事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】						1,460千円				
	婚活イベント開催回数	累計5回	累計7回 (H27-30)	0回	-	-	-	0回	1回	0.00%	D	50
	イベント参加者数	累計300人	37人 (H30)	0人	-	-	-	0人	60人	0.00%	D	51
【担当課自己評価】 （内部評価） 令和2年度のイベントは中止となったが、令和3年度は引き続き、垂水市商工会、青年部、女性部等が開催するイベントの支援を行い、商店街の活性化に繋げる。												
【審議会意見】 （外部評価） ・女性部としてもアイデアを出してイベントをしていくので、支援をお願いしたい。 ・蜜を避けてウォーキングコンやアウトドアコン、屋外でのスポーツを介したイベント（サイクリング等）の企画												

2. 教育環境の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値					
①垂水高等学校振興対策事業【教育総務課】		【参考：R2度事業費】						8,430千円				
	入学者定員充足率	70.0%	57.5%	35.0%	-	-	-	-	60.0%	58.33%	B	52
【担当課自己評価】 （内部評価） 少子化に加え私立高校の授業料無償化等による公立高校離れが加速している状況での生徒数の確保に苦慮している。今後、魅力ある学科再編による、普通科離れや垂水市の活性化に寄与する学科再編が急務であり、県立高校である垂水高校を動かせるよう中央中学校や同窓会との連携を深めながら働きかけを続けていきたい。（ニーズの把握とタイムリーな情報発信） 4月 ①教育委員会が垂水高校と垂水中央中学校を訪問し「垂水高校存続に向けての協議」を実施 5月 ②垂水高校、垂水中央中学校及び教育委員会による「垂水高校存続に向けての三者意見交換会」を開催 6月 ③対象を3年生から全校生徒及びその保護者に広げ「魅力ある垂水高校づくりに関するアンケート」を実施 ④教育委員会による、垂水高校支援対策事業（六つのサポート）に関する周知活動を実施 在校生の出身中学校を中心に13の中学校を訪問し校長先生や教頭先生、学校関係者への周知及び情報収集し、併せて、3年生及びその保護者（約2,000人）へ周知チラシを配布し周知に努めた。 7月 第1回垂水高校振興対策協議会を開催し、事業報告・計画等を協議し意見交換を行った。 周知活動を10月から6月に前倒し、アンケート対象者の拡大及び項目追加等、高い進捗率と考える。 引き続き、垂水高校と垂水中央中学校との連携を図り、地元からの入学者の確保に努める。												
【審議会意見】 （外部評価） ・コロナ禍で市外県外の高校へ進学させるのが不安という親も多い。普通科よりも特化した専門的な学科設置を望む。 ・アピールを市外（鹿児島市・鹿屋市等）にも広くできればと思う。 ・今なら地元の高校進学に魅力を感じるが当時の自分たちの意識に訴えるものを考えると難しい。保護者の方の感覚も変えていく必要があるように思う。 ・近年垂水高校への入学者が激減このままでは存続の危機にあると考える。地元の中学生が地元の高校へ行くことが望ましいが、保護者としても他の魅力ある高校へ進学させたいという気持ちもよくわかる。では垂水高校をもっと魅力ある高校へすべく専門分野に特化したクラスを作る等県に検討を働きかけるなどの策を講じる必要があるように思う。現状でも東進ハイスクールのリモート講座を受講できたり、あしなが基金の供与など良い施策も行っているのだからこのアピールもかねて垂水在住の中学生はもとより、保護者への垂水高校への理解を深め、さらに市外へのアピールを強化する必要があると思う。 ・継続的な取組が必要であり、短期間での効果が明確に出づら事業であるものの、多くの取組が実行されており、今後の変化、効果が注視と共に期待される事業である。												

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
②外国語活動指導講師事業【学校教育課】														
【参考：R2度事業費】										13,488千円				
	講師派遣による5・6年生の 年間授業実施時数	70時間	50時間	70時間	-	-	-	-	-	54時間	129.63%	A		53
【担当課自己評価】（内部評価） 外国語指導講師とALTの小・中学校への派遣では、授業の質の向上が図られ、学校からも高評価を得ている。今後、指導方法の充実と改善を目指し、各学校と連携を図る必要がある。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
③ICT教育環境整備事業【学校教育課】														
【参考：R2度事業費】										2,706千円				
	ICT活用による職員研修会の実施	年間各校1回	全3回	年1回実施	-	-	-	-	-	各校1回	100.00%	A		54
【担当課自己評価】（内部評価） 校務支援システム導入事業やGIGAスクール構想一人1台端末整備等が令和2年度に完了し、令和3年度から本格稼働した。このICT教育・業務環境を学校や家庭教育で最大限活用し、有機的に結び付け、より教育効果を高めるために、サポート体制や研修体制、環境整備の充実を図る必要がある。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
④夢の実現！学びの教室（中学生）事業【学校教育課】														
【参考：R2度事業費】										418千円				
	参加者数	年間延べ250人	年間延べ390人	延べ224人	-	-	-	-	-	延べ362人	61.88%	B		55
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、予定通り実施できなかった。児童生徒の学力向上のため、可能な限り学習の機会を確保していきたい。														
【審議会意見】（外部評価） ・コロナ禍、またはコロナ禍後においても学習環境の変化のフォローとしても有効な事業であり、今後も必要とされる場面は増えると思われる。														
⑤あつまれわんぱく！夏の勉強会【学校教育課】														
【参考：R2度事業費】										0千円				
	参加者数	年間延べ120人	年間延べ124人	延べ0人	-	-	-	-	-	延べ123人	0.00%	D		56
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、勉強会はやむを得ず中止とした。														
【審議会意見】（外部評価）														

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
⑥中学生英語検定補助事業【学校教育課】 【参考：R2度事業費】 219 千円													
	受検率	50.0%	-	41.8%	-	-	-	-	-	50.0%	83.60%	A	
【担当課自己評価】 （内部評価） 英語検定は年間3回予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、2回の実施とした。受験者は112人であり、令和元年度より22人増えている。													
【審議会意見】 （外部評価） ・他の検定では実施していないのか。 ・検定への取組は目標を明確にし、達成するという体験の創出にも繋がる。ニーズの高まりも認められ、支援の機会が広がってほしい。													
⑦ふるさと垂水推進事業【学校教育課】 【参考：R2度事業費】 1,394 千円													
	ふるさと体験活動	年間各校1回	年間各校1回	各校1回	-	-	-	-	-	各校1回	100.00%	A	
【担当課自己評価】 （内部評価） 各学校が、児童生徒の実態に応じて、内容を工夫しながら事業を実施することができた。ふるさと垂水のよさを体感させる校外での体験活動を実施することは、大変有意義であり、今後も、児童生徒の思考力、判断力、表現力を育成するために、内容の充実に努めたい。また、「桜島・錦江湾ジオパーク」事業を活用した教育を展開し、体験活動等を積極的に推進していく。													
【審議会意見】 （外部評価） ・地方創生に効果があった。													

57

58

■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
1	今後も住み続けたいと思う人の割合①	50.0%	41.4%	-	-	-	-	-	-	43.1%	-	E	

①今後も住み続けたいと思う人の割合/市民満足度調査の結果

1. 広域連携の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①広域連携事業【企画政策課】		【参考：R2度事業費】							509 千円				
	広域連携事業数	50事業	45事業	81事業	-	-	-	-	81事業	46事業	176.09%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 市単独では対応が困難な課題解決に有効な手段として、それぞれの部署において取り組まれている。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
②「大隅はひとつ！」大隅広域観光推進事業【水産商工観光課】		【参考：R2度事業費】							2,200 千円				
	延べ宿泊者数	年間450,000人	432,500人	333,746人	-	-	-	-	-	436,000人	76.55%	B	
【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍により、大隅エリアの成果指標、KPI に対する評価は難しいが、今後、未来会議の必要性や継続性について慎重に検討すべきである。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

2. 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保

(1) 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①総合交通対策事業【企画政策課】		【参考：R2度事業費】							69,634 千円				
	路線代替バスの運行	41路線	41路線	41路線	-	-	-	-	41路線	41路線	100.00%	A	
	乗り合いタクシー	4ルート	4ルート	4ルート	-	-	-	-	4ルート	4ルート	100.00%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 廃止路線代替バスは、利用者の減少に伴う補助金額の増加が課題となっている。 乗合タクシーは、アンケート調査結果による増便及び時間変更を行い、市民ニーズに対応している。													
【審議会意見】（外部評価） ・廃止路線代替バスは必要とする住民にとって大切な手段であるが、利用率等の状況において乗り合いタクシーとの併用、兼ね合いも併せて注視していく必要がある。													

(2) 地域資源を生かした個性あふれる地域の形成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
① 共生・協働推進事業【企画政策課】		【参考：R2度事業費】							12,699千円					
	地域振興計画の取組事業数	累計50事業	71事業	9事業	-	-	-	-	9事業	10事業	90.00%	A		
【担当課自己評価】 （内部評価） 新型コロナウイルスの影響により、例年のように実施できない事業があったが、地区との連携を強化し、コロナ禍でもできる取組を支援することができた。														
【審議会意見】 （外部評価） ・いわゆる10年計画。住民の団結はもとより市職員の皆さんのサポートに感謝する。														

64

(3) 安心して暮らすことができるまちづくり

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
① 空き家解体撤去助成事業【土木課】		【参考：R2度事業費】							10,020千円				
	空き家解体撤去助成事業	累計150件	累計93件	36件	-	-	-	-	36件	30事業	120.00%	A	
【担当課自己評価】 （内部評価） 着実に申請件数がある。土地・建物所有者の相続等で対応できない場合がある。市報及びHPに掲載周知を行う。													
【審議会意見】 （外部評価） ・②の対象となる住宅については住宅リフォームのほか、近年頻発している大雨や台風といった災害の影響で①の事業にかかるような解体を行う選択も増えているのではないだろうか。													
② 建物耐震改修促進事業【土木課】		【参考：R2度事業費】							0千円				
	耐震改修	累計5棟	-	0棟	-	-	-	-	0棟	1棟	0.00%	D	
	耐震診断	累計25棟	-	0棟	-	-	-	-	0棟	5棟	0.00%	D	
【担当課自己評価】 （内部評価） 毎年4月に全戸配布を行って、周知を再度図る。補助対象が昭和56年5月31日以前に建設された住宅(木造)のため、耐震診断・耐震補強工事より住宅リフォームの傾向がある。													
【審議会意見】 （外部評価） ・②の対象となる住宅については住宅リフォームのほか、近年頻発している大雨や台風といった災害の影響で①の事業にかかるような解体を行う選択も増えているのではないだろうか。													
③ 地域包括ケアシステムの構築【保健課】		【参考：R2度事業費】							81,192千円				
	認知症サポーター数	累計1,200人	累計602人	61人	-	-	-	-	61人	120人	51.00%	B	
【担当課自己評価】 （内部評価） 昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で介護予防事業やサロンなどの中止があり、実績は上がっていないが、ここ数年の状況で評価すれば、認知症施策や相談業務などの体制づくりもできつつあり、介護予防事業についても要介護認定者数が減少していることから効果が出てきていると考える。													
【審議会意見】 （外部評価） ・地域全体で見守っていける仕組み作り（サポーターほどではないが日常生活で私にもできることがあれば気を付けたい）についての施策はあるのか。 ・コロナ禍だからこそできるサポートを模索し続けてもらいたい。													

65

66

67

68

<具体的な事業のKPI> 4-2-(3) つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
④避難行動要支援者個別計画策定事業【総務課】										【参考：R2度事業費】		1,716千円	
	避難行動要支援者の個別計画の策定	個別計画の 策定・更新	名簿策定完了	個別計画の 策定・更新	-	-	-	-	-	個別計画の 策定・更新	100.00%	A	69
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 策定した名簿の活用や更新については、自主防災組織との連動により行われ、本来の機能を発揮できるよう努める必要がある。 避難行動要支援者名簿登載者数578人、個別計画策定数（R2年度末累計）61計画</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・災害が頻発する近年、防災意識をさらに高める必要がある。 ・住民として、垂水市の避難案内等の対策の打ち出しはとても速やかに感じている。策定された名簿と併せて、より安全で確実な運用に繋がるのではないだろうか。</p>													
⑤たるたのおでかけチケット交付事業【福祉課】										【参考：R2度事業費】		8,707千円	
	対象者への交付率	70%	-	63%	-	-	-	-	-	70%	90.00%	A	70
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 各地区公民館単位でスケジュールを設定し、コロナウイルス対策を行いながら、直接出向いてチケットの交付を行った。また、チラシや広報誌により、制度の周知をし、交付率の向上に努めた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・昨年度はコロナ禍でチケットを使わずにいた高齢者がいたと聞いた。有効期限を2年くらいに延長してほしい。 ・祖母も楽しみにしている。ありがとうございます。 ・利用シーンや利用率の状況が気になる。</p>													
⑥森林環境譲与税事業【農林課】										【参考：R2度事業費】		11,498千円	
	調査対象森林面積	1,550ha	-	189ha	-	-	-	-	189ha	310ha	60.97%	B	71
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和2年度においては、垂水市31林班及び41・43林班（189ha）において、意向調査を実施し、未整備の私有林人工林について、所有者に対し森林整備の促進を図った。令和元年度及び令和2年度での事業実施に伴う経験を活かし、今後は、よりスムーズな事業推進を行えるものとする。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・鹿児島大学との連携を模索してもらいたい。</p>													

■地方創生拠点整備交付金事業【平成29年度実施】

1 施設整備計画の名称

道の駅展開エリア内における海洋スポーツを活用した交流人口創出施設整備計画

2 事業概要

鹿屋体育大学と連携し、錦江湾の豊かな海洋資源を利用したSUP、カヌーなど多様なマリンスポーツに触れ合う場所として施設整備を進めるとともに、スポーツ経営の観点で現地拠点の経営について指導を仰ぐことで、収益性を重視した施設運営を実施するもの

3 施設の名称

マリンスポーツ施設「マリパークたるみず」

4 施設の場所

垂水市浜平地区（たるたるばあく内）

5 事業費

111,408,864円 うち交付金額52,219,085円

＜具体的な事業のKPI＞

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目		3年目		4年目		5年目	
		令和2年度 目標値	平成27年度 基準値	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	令和元年度 実績値	令和2年度 実績値	累計	目標指標	進捗率	進捗 状況	備考		
1	整備対象施設における利用人数 (H30_240人/R1_960人/R2_1,200人)	累計2,400人	0人	0人	0人	0人	1,754人	2,280人	4,034人	-	168.08%	A			
2	整備対象施設における雇用人数 (H28_1人/H29_1人/H30_3人/R1_3人/R2_3人)	累計11人	0人	0人	0人	1人	4人	3人	8人	-	72.73%	B			
3	整備対象施設における教育旅行受入校数 (H28_0校/H29_0校/H30_5校/R1_10校/R2_15校)	累計30校	0校	0校	0校	0校	5校	8校	13校	-	43.33%	C			

【担当課自己評価】（内部評価）

目標値には届かなかったが、教育旅行受入校、利用人数も前年度より増加しており、今後も引き続き交流人口創出に努める。

【審議会意見】（外部評価）

- ・県内でも珍しいマリンスポーツをもっと情報発信・アピールしていくべき。周囲からも「知らなかった。毎年遊びたい。」との声が多い。密にならないアウトドアがブームになっている流れにのって地方創生拠点にして頂きたい。
- ・市内の学生たちが学習でマリンスポーツに触れ合う機会は難しいのだろうか。
- ・マリン、道の駅はまびらはマリオットホテル開業も控え、さらに発展する可能性を秘めた重要な拠点である。マリンにはもっと道の駅との連携をして様々な取組に期待したい。
- ・コロナ禍にありながらも利用者が増加しており、安全に屋外活動を行える施設、機会に高いニーズを感じる。
- ・県内で一番人口の少ない市である垂水市は人の定着が大きな課題。産・官・学連携した地元就職マッチングの検討。就職活動の「面接」ではなく、地元企業を知る機会創出。

セル: E4

コメント: ※1

H27～30の基準値は

認定新規就農者数

商工業の新規就業者数

創業・企業誘致の雇用数

の合計のため、目標値より多い数値になっている

R2実績 ①創業から3年未満の商工会新規加入事業所の雇用者数6人

②創業から3年未満の商工会新規加入事業所数5件

セル: C11

コメント: ※2

新規作物推進事業は、新たな作物になりうる作物がなく、事業展開ができない。今後は、農家のニーズに合う作物について情報収集に努める。

セル: C17

コメント: ※3

肉用牛繁殖雌牛更新促進事業は、内容を拡大して令和4年度からの事業実施に向けて検討中である。

セル: M118

コメント: ※4

基本目標2 基本目標のKPI

②社会増減数

時点進捗率 = $1 - (\text{実績値} - \text{目標指標}) / \text{目標指標}$

セル: C230

コメント: ※5

■基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<基本目標のKPI>

2 生涯未婚率

50歳に達する時点で一度も結婚していない人の割合

国勢調査の数値を元に算出